

# 書のみかた | 線・形・文 |

なにが書いてあるの？

太華奇観萬古積雲  
麟生一丸正

どんなふうに書いたの？

廣陵妙境八月驚濤

張二季

なんで紙が黄色いの？

2024年

4月13日(土)~6月9日(日)

9:30~16:00(入館は15:30まで)

〈入館料〉

一般..... 1,000円(800円)

高校生・学生..... 800円(500円)

中学生以下無料 ※( )内は割引料金です。

観峰館 新館 特別展示室

主催:公益財団法人日本習字教育財団 観峰館



書の文化にふれる博物館

観峰館

# 観峰館 春季企画展

文字を書く、あるいは手書きの文字を目にする機会が減少した現代の日本では、書の内容に「何が書かれているのか、あるいは「どこを」「どのように」見れば良いのか分からない人々が増えています。

このような状況を踏まえて本展では、観峰コレクションの中国書法作品を用いて、書の鑑賞方法を紹介します。書には様々な鑑賞方法がありますが、本展では特に線・形・文（＝ことば）という視点を用いて「書のみかた」に迫ります。「書は難しい、分からない」「書くのは好きだけど、見方や説明の仕方が難しい」という方にこそ、ぜひご覧いただきたい展覧会です。



翁同龢《楷书寿字大福》清時代後期

永和九年歲在癸丑暮春之初會於會稽山陰之蘭亭脩禊事也羣賢畢至少長咸集此地有崇山峻嶺茂林脩竹

又有清流激湍映帶左右引以為流觴曲水列坐其次雖無絲竹管絃之盛一觴一詠亦足以暢叙幽情是日也天朗氣清惠風和暢仰觀宇宙之大俯察品類之盛足以遊目騁懷足以極視聽之娛信可樂也夫人之相與俯仰一世或取諸懷抱悟言一室之內或因寄所託放浪形骸之外雖趣舍萬殊靜躁不同當其欣於所遇暫得於己快然自足

氣清惠風和暢仰觀宇宙之大俯察品類之盛足以遊目騁懷足以極視聽之娛信可樂也夫人之相與俯仰一世或取諸懷抱悟言一室之內或因寄所託放浪形骸之外雖趣舍萬殊靜躁不同當其欣於所遇暫得於己快然自足

懷抱悟言一室之內或因寄所託放浪形骸之外雖趣舍萬殊靜躁不同當其欣於所遇暫得於己快然自足

何維模《行書蘭亭序四屏》清時代末期～中華民国初期

虛懷幸寒早開華解滄蓬酒才  
孟海月續事前風旣晴唱蕭淮  
溢添委務好接露沙千第効有  
秋何之即席  
永清先生名書景泰作已未夏長頌

呂昌碩《行書即席詩軸》中華民國8年（1919）

新喜國陰至右軍見  
甲秀堂怡華園韻靜  
真可與內史相視而嘆  
合作也  
郭尚先

郭尚先《行書軸》清時代後期

自古詞林根柢皆從培植中來萬卷須  
窺藏室一塵莫點靈臺千里傳聞陸凱  
一枝遠寄梅花席第無煩驛使龍涎走  
送寒家茗椀中起世界薰爐上悟香塵  
坐我集雲峯頂對公小禪迦身  
潘家仁兄人唯筆  
韓伯世

趙世駿《楷書會幾詩軸》清時代末期～中華民国初期

集會唐季中詩  
山川到處成三月  
西軒仁兄大人小擊

星斗分明在一壺  
庚子七月心雲陶潛宣

陶潛宣《行書「對聯」》清時代末期 光緒26年（1900）

関連イベント ※ホームページのお問い合わせメールフォームもしくはお電話にてご予約ください

## 土曜講座

いずれも13:30～14:30

入館料で参加できます

講座開催日  
4月20日(土)  
6月1日(土)



詳細はQRコードからご覧ください。  
(定員) 各20名 要予約

## アンティーク オルゴール鑑賞会

5月5日(日) 14:30～15:30

(定員) 30名

参加費無料



書の文化にふれる博物館

# 観峰館



公益財団法人 日本習字教育財団 観峰館  
〒529-1421 滋賀県東近江市五個荘菟田町136  
TEL 0748-48-4141 FAX 0748-48-5475 URL <https://kampokan.com>



交通のご案内  
■電車・バスをご利用の場合…①JR琵琶湖線(東海道本線)能登川駅下車→近江鉄道バス(八日市駅行き)で金堂竜田口下車、徒歩約15分(全所要時間約25分)  
②近江鉄道五箇荘駅下車、徒歩約15分  
■タクシーをご利用の場合…JR能登川駅から約10分  
■お車(名神高速)でお越しの場合[無料駐車場完備]…①名古屋方面 彦根ICから国道8号で、南西(大津方面)へ約16km/②大阪方面 竜王ICから国道8号で、北東(彦根方面)へ約16km

